

村上高校の生徒が国体に出場

10月4日(金)から東京都で開催される第68回国民体育大会本大会ソフトテニス競技の少年男子の部に、村上高等学校3年生の風間 純さん(村上地区新町)と伊藤誠也さん(胎内市)のペアが、県代表として出場します。

そこで、本大会を前に風間さんと伊藤さんのお2人に意気込みなどを聞いてみました。

気負わず、

楽しんでやりたい

試合に勝って

目標を達成したい



第68回国民体育大会ソフトテニス競技少年男子の部 出場
村上高校 男子ソフトテニス部

Jun Kazama

Seiya Ito

風間 純さん / 伊藤 誠也さん

― 出場が決まったとき、どんな
思いでしたか

風間 国体の県予選で優勝して候補になったのですが、選ばれるかどうかは分からなかったので、話を聞いたときはホッとしました。

昨年、国体メンバーに入ったのですが、補欠だったんです。今回は補欠じゃなく、選手としてなので、国体がとても楽しみです。

伊藤 国体の県予選のとき、悪天候で試合が1日順延になり、そのときの練習で愛用のラケットが折れてしまったんです。別のラケットで試合をして勝ったことには勝つたんですが、自分の中で納得がいかなかったんです。だから選ばれたときは「自分みたいなのが…」という思いがありました。でも、今は選ばれてうれしく思っています。

― 国体開催まであと1か月ほどですが、どう過ごされますか

風間 自分にできる限りのことをします。限られた時間の中で自分を追い込んでいき、当日は一つでも上位に食い込めるよう頑張りたいです。

― 国体に向けての意気込みを聞かせてください

風間 チームの目標でもあるベスト8を目指します。その目

標のために試合では絶対に勝ちます。

伊藤 最後の大会なので悔いが残らないよう、また気負わずに楽しみながらやることをやって勝ちたい。

目標は同じくベスト8です。



とても明るい笑顔でインタビューに応じてくれた2人。ベスト8が目標と話していました。自分たちの力を十分に発揮して、目標以上の上位入賞を目指してがんばって欲しいと思います。

国民体育大会という国内最高の舞台に立つ2人に、皆さんからの熱いエールをお願いします。